

挑みつづける、変わらぬ意志で。



2026年度 新入社員意識調査 集計結果

2026年4月22日
東京商工会議所

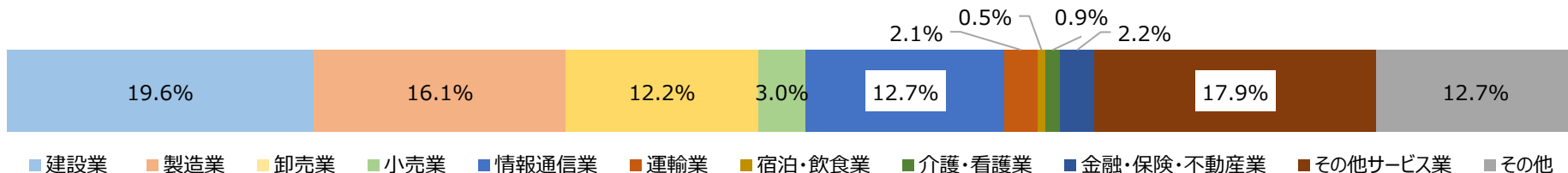
調査概要

- (1)目的：2026年度の新入社員を対象に、社会人生活や仕事に対する意識等を調査し、会員及び当所の事業運営の参考とするため。
- (2)調査期間：2026年4月1日～7日
- (3)調査方法：Webアンケートシステムを利用
- (4)調査対象：上記調査期間に当所(事務局:人材・能力開発部 研修センター)が実施した新入社員研修の受講者930名
- (5)回答数：858名(回答率：92.3%)
- (6)その他：・本調査結果では小数点第2位で四捨五入しているため、単一回答の質問では合計が100にならない場合がある。
 ・⑪ページに記載の「人材育成担当者向け調査」とは、当所が実施した「人材育成担当者の新入社員・若手社員・中堅社員に対する意識調査」(2026年2月26日公表)である。

■ 回答者の属性 n=858

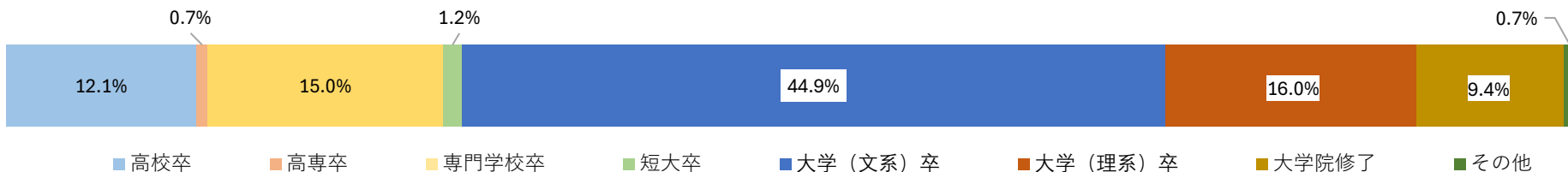
【所属企業の業種】

建設業：168人(19.6%)	製造業：138人(16.1%)	卸売業：105人(12.2%)	小売業：26人(3.0%)
情報通信業：109人(12.7%)	運輸業：18人(2.1%)	宿泊・飲食業：4人(0.5%)	介護・看護業：8人(0.9%)
金融・保険・不動産業：19人(2.2%)	その他サービス業：154人(17.9%)	その他：109人(12.7%)	



【学歴】

高校卒：104人(12.1%)	高専卒：6人(0.7%)	専門学校卒：129人(15.0%)	短大卒：10人(1.2%)
大学(文系)卒：385人(44.9%)	大学(理系)卒：137人(16.0%)	大学院修了：81人(9.4%)	その他：6人(0.7%)



2026年度 新入社員意識調査 結果のポイント

内定後、入社までに会社主催で行われたイベントや研修(新規設問)⑥ページ

- 約8割(79.3%)の企業が、入社前の新入社員に何らかのイベントや研修を実施しており、内定後のフォローに力を入れる企業が多い。
- 自社従業員等との交流イベント(懇親会)が上位を占め、会社側が社内コミュニケーション・人間関係構築を重視している傾向が表れている。

求める業務外コミュニケーション(新規設問)⑧ページ

- 87.1%の新入社員は何らかの業務外コミュニケーションを求めている。
- 特に「仲の良い同僚などとのランチ(48.6%)」、「オフィシャルな懇親会・飲み会(42.4%)」、「仲の良い同僚などとの飲み会(37.6%)」が上位となった。

入社時点までに身につけたスキル・知識 ⑨ページ

- 84.4%の新入社員は、入社時点までに何らかのスキル・知識を身につけている。
- 「ビジネスマナー(31.1%)」、「パソコン(28.2%)」が上位となっており、前回(2025年度)調査と同様の結果となった。次いで、新規項目「コミュニケーション力(24.9%)」が挙げられた。

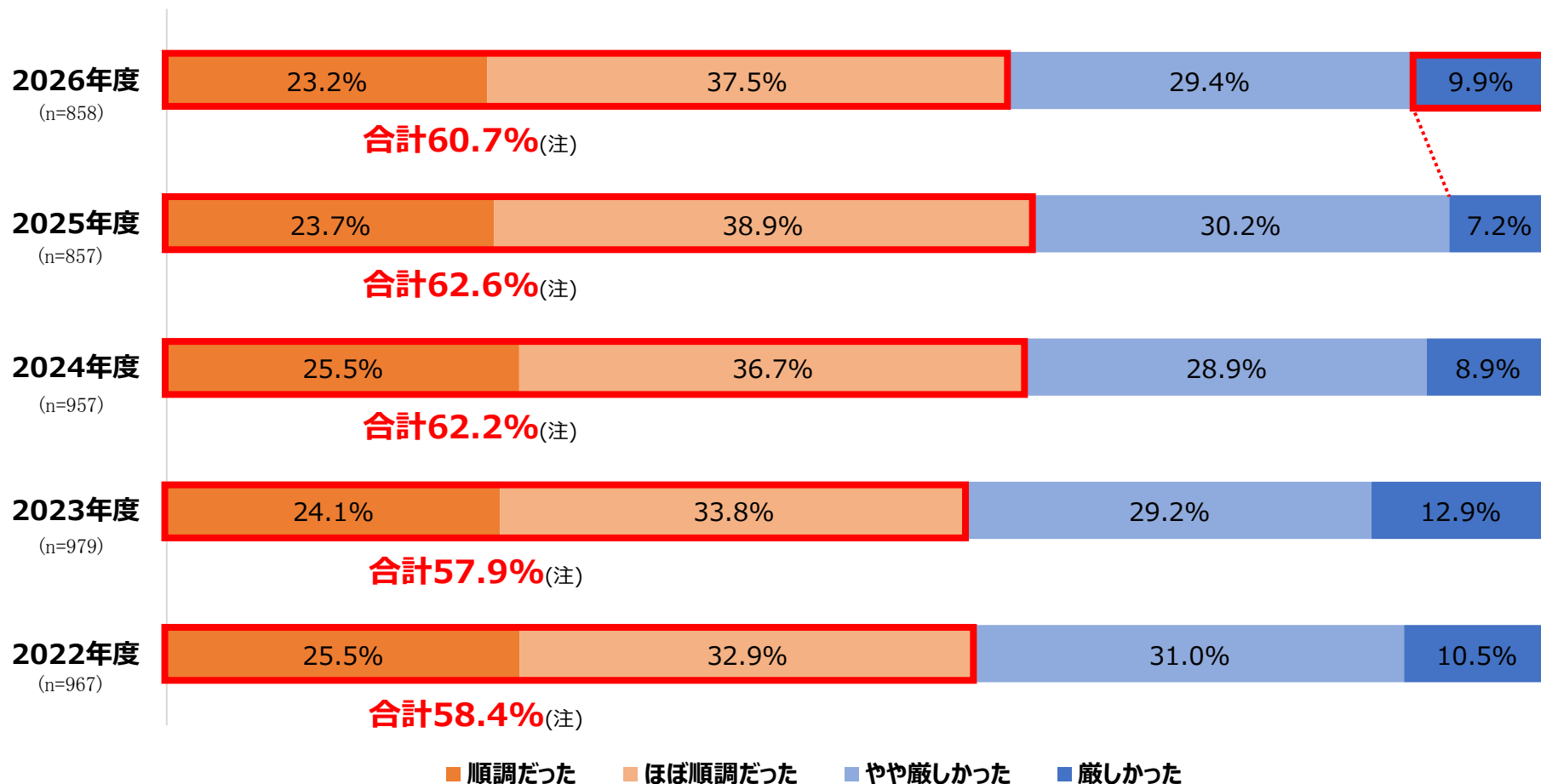
「理想の上司」のイメージに近い有名人・著名人 ⑭ページ

- (1)芸能界・文化人の1位 水ト麻美さん
- (2)スポーツ界の1位 大谷翔平さん
- (3)歴史上の人物1位 織田信長

就職活動について

○就職活動について、2023年度以降、「順調だった」・「ほぼ順調だった」の合計値は増加傾向であったが、2026年度はやや低下し、「厳しかった」との回答が増加している。

■【単一回答】

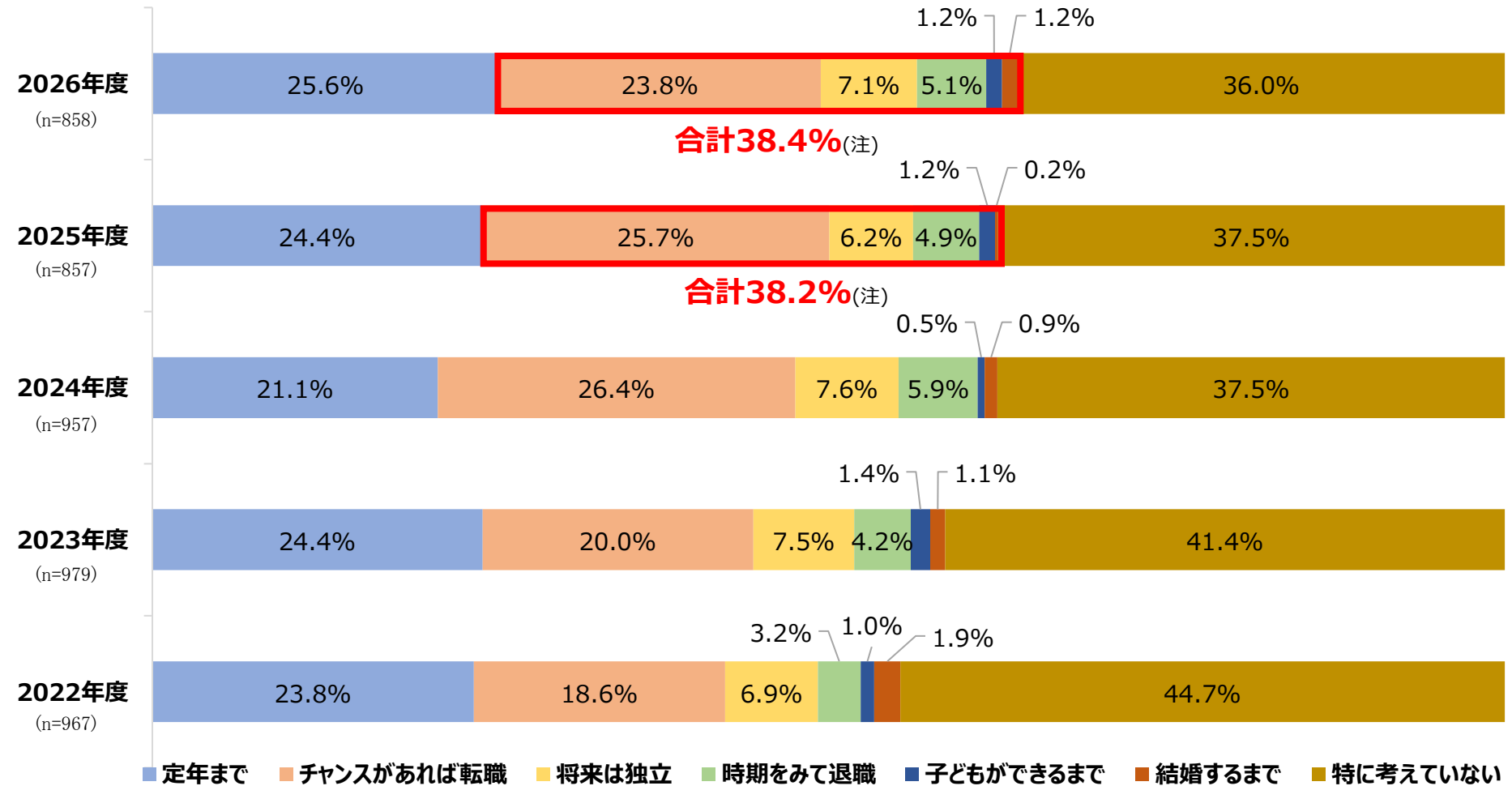


注:「順調だった」、「ほぼ順調だった」と回答した割合の合計値。

就職先の会社でいつまで働きたいか

○「定年まで」が25.6%となり前年度と比較して1.2ポイント増加。一方、前回（2025年度）調査と同様、約4割（38.4%）が転職や独立、ライフイベントなどを理由に、将来的な離職や退職を考えている。

■【単一回答】

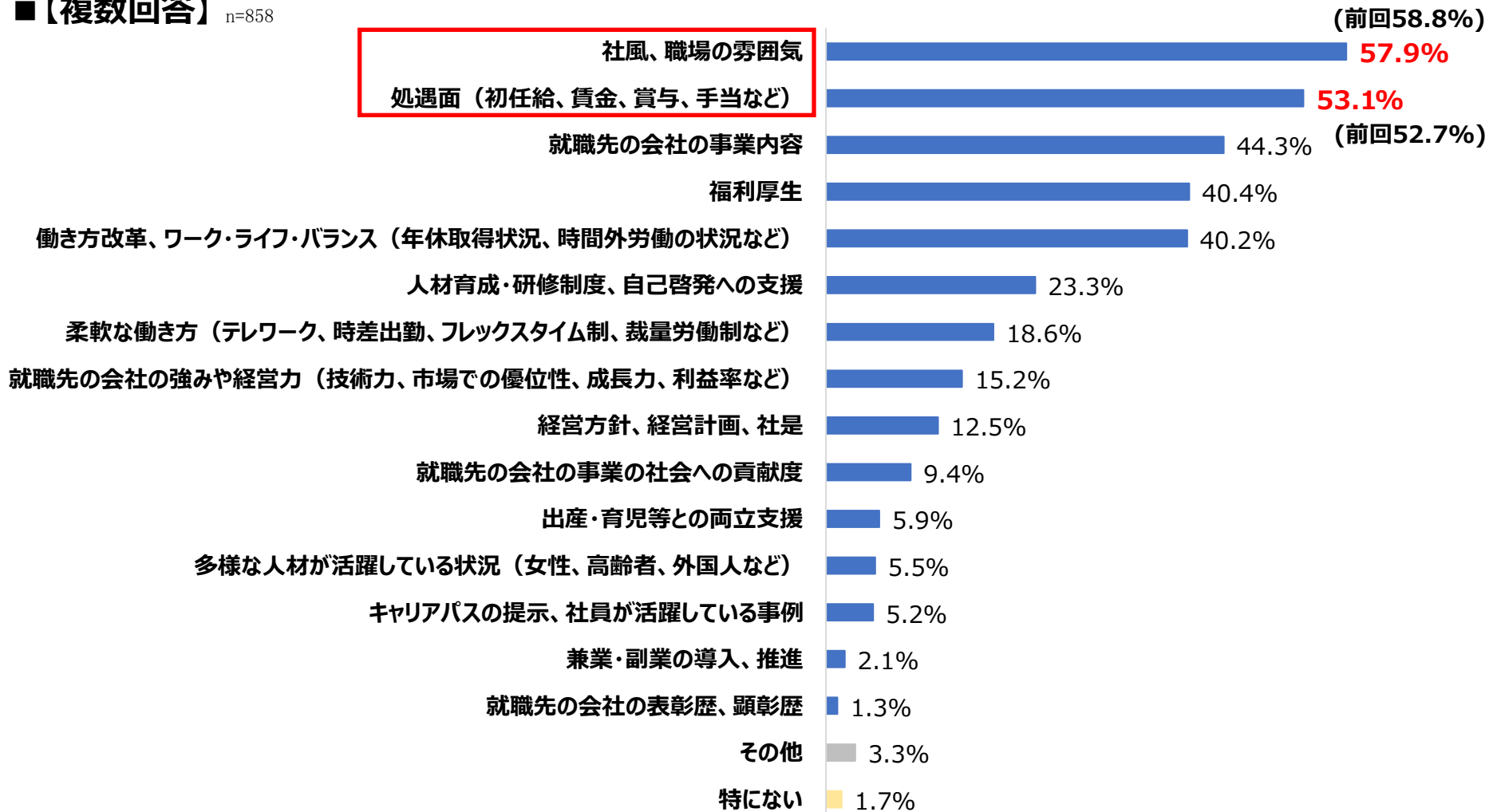


注:「チャンスがあれば転職」、「将来は独立」、「時期をみて退職」、「子どもができるまで」、「結婚するまで」と回答した割合の合計値。

就職先の会社を決める際に重視したこと

○「社風、職場の雰囲気(57.9%)」、「処遇面(53.1%)」が上位となっており、前回（2025年度）調査と同様の結果となった。

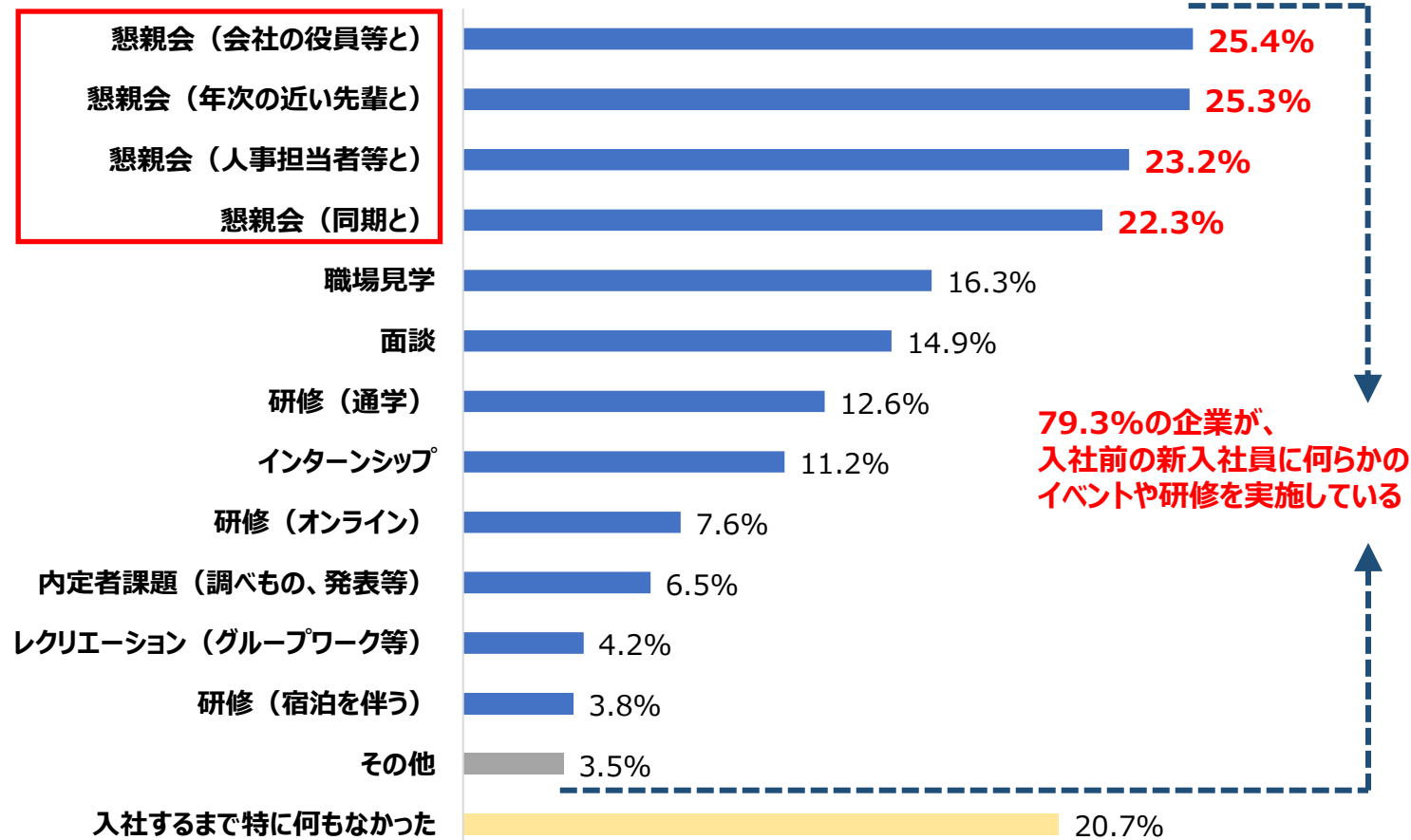
■【複数回答】 n=858



内定後、入社までに 会社主催で行われたイベントや研修 <新規>

- 約8割（79.3%）の企業が、入社前の新入社員に何らかのイベントや研修を実施しており、内定後のフォローに力を入れる企業が多い。
- 自社従業員等との交流イベント（懇親会）が上位を占め、会社側が社内コミュニケーション・人間関係構築を重視している傾向が表れている。

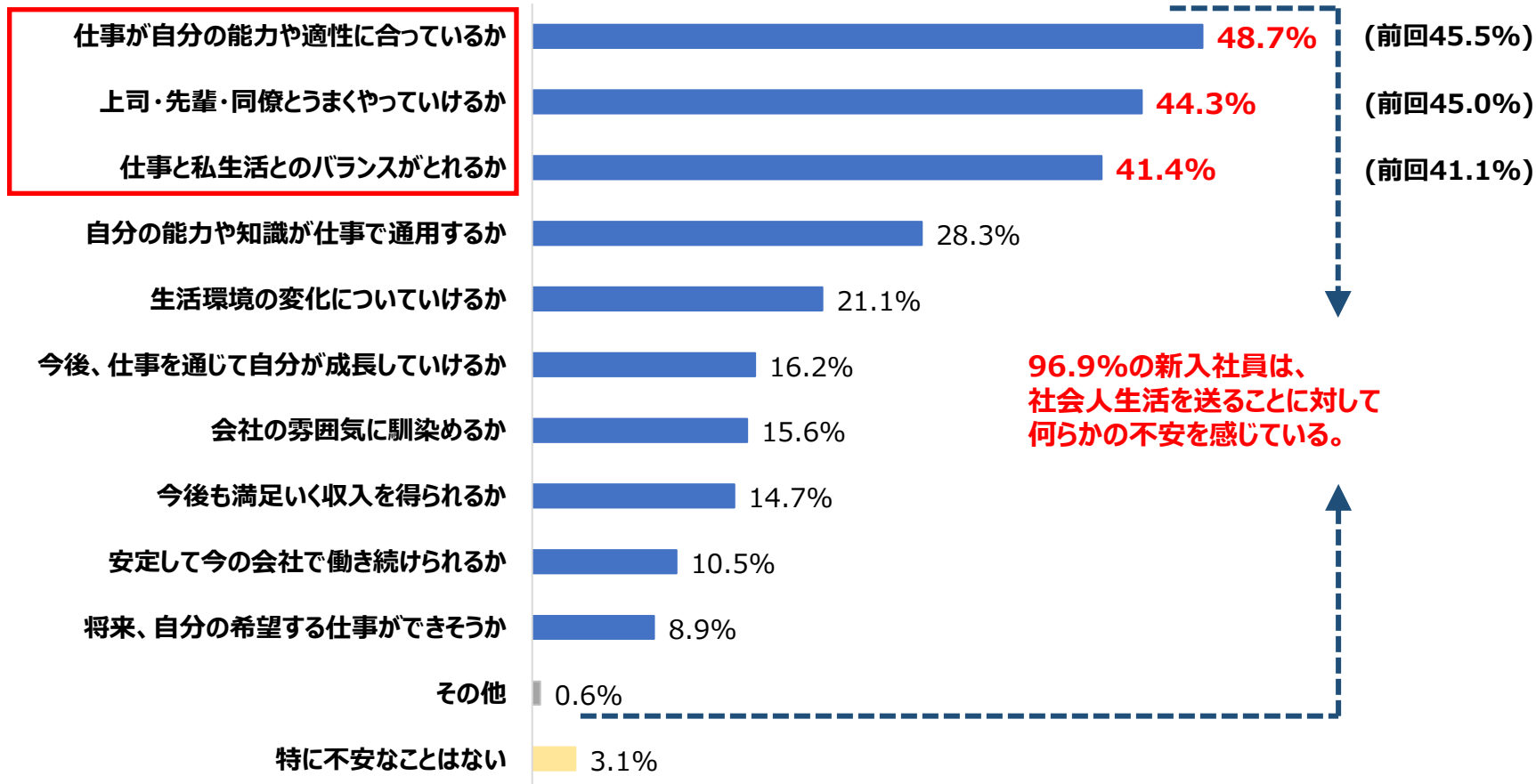
■【複数回答】 n=858



社会人生活で不安に感じること

- 96.9%の新入社員は、社会人生活を送ることに対して何らかの不安を感じている。
- 「仕事が自分の能力や適性に合っているか(48.7%)」、「上司・先輩・同僚とうまくやطيعけるか(44.3%)」、「仕事と私生活のバランスがとれるか(41.4%)」が上位となっており、前回（2025年度）調査と同様の結果となった。

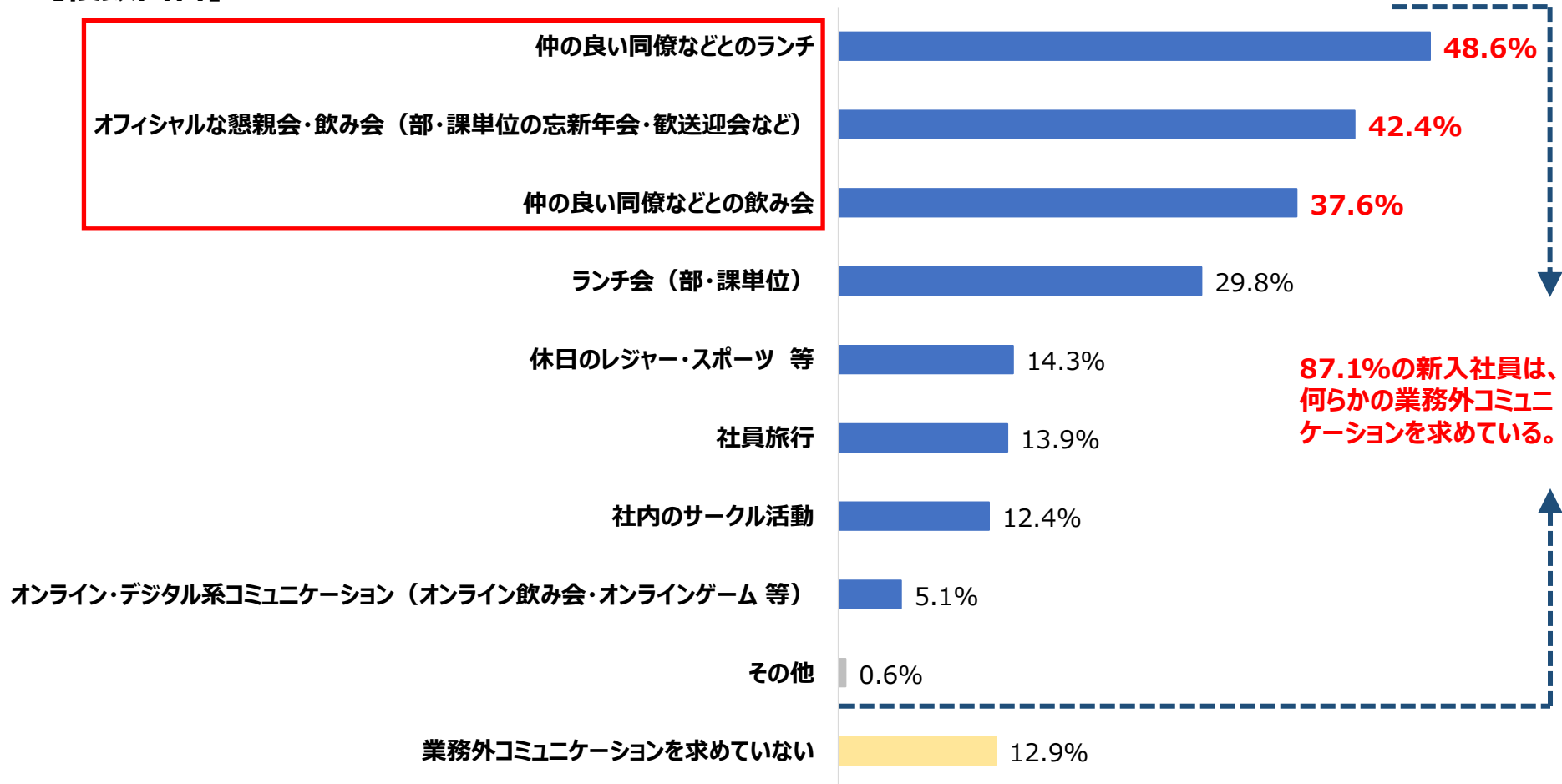
■【最大3つまで回答】 n=858



求める業務外コミュニケーション <新規>

- 87.1%の新入社員は何らかの業務外コミュニケーションを求めている。
- 特に「仲の良い同僚などとのランチ(48.6%)」、「オフィシャルな懇親会・飲み会(42.4%)」、「仲の良い同僚などとの飲み会(37.6%)」が上位となった。

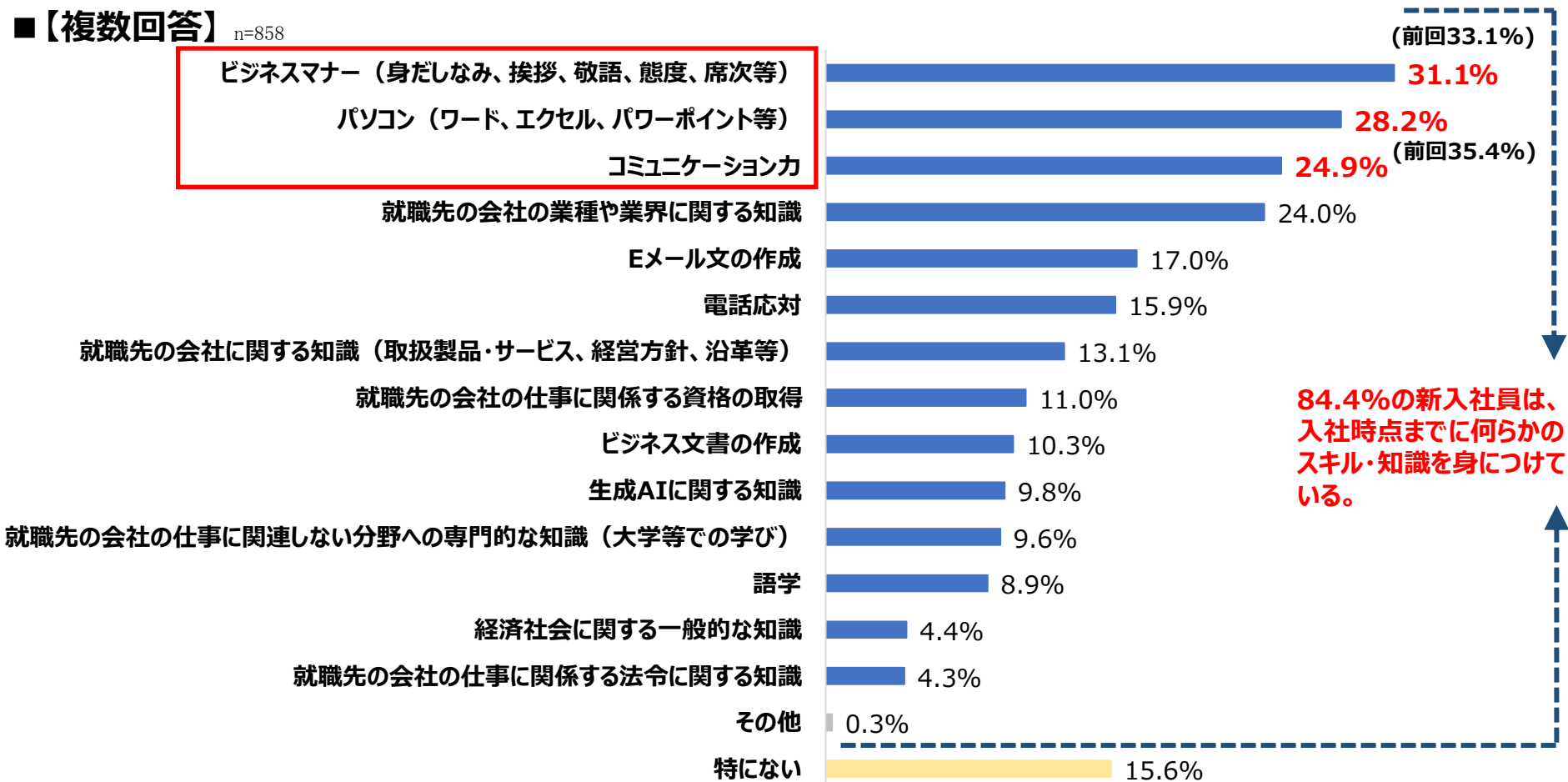
■【複数回答】 n=858



入社時点までに身につけたスキル・知識

- 84.4%の新入社員は、入社時点までに何らかのスキル・知識を身につけている。
- 「ビジネスマナー(31.1%)」、「パソコン(28.2%)」が上位となっており、前回（2025年度）調査と同様の結果となった。次いで、新規項目「コミュニケーション力(24.9%)」が挙げられた。

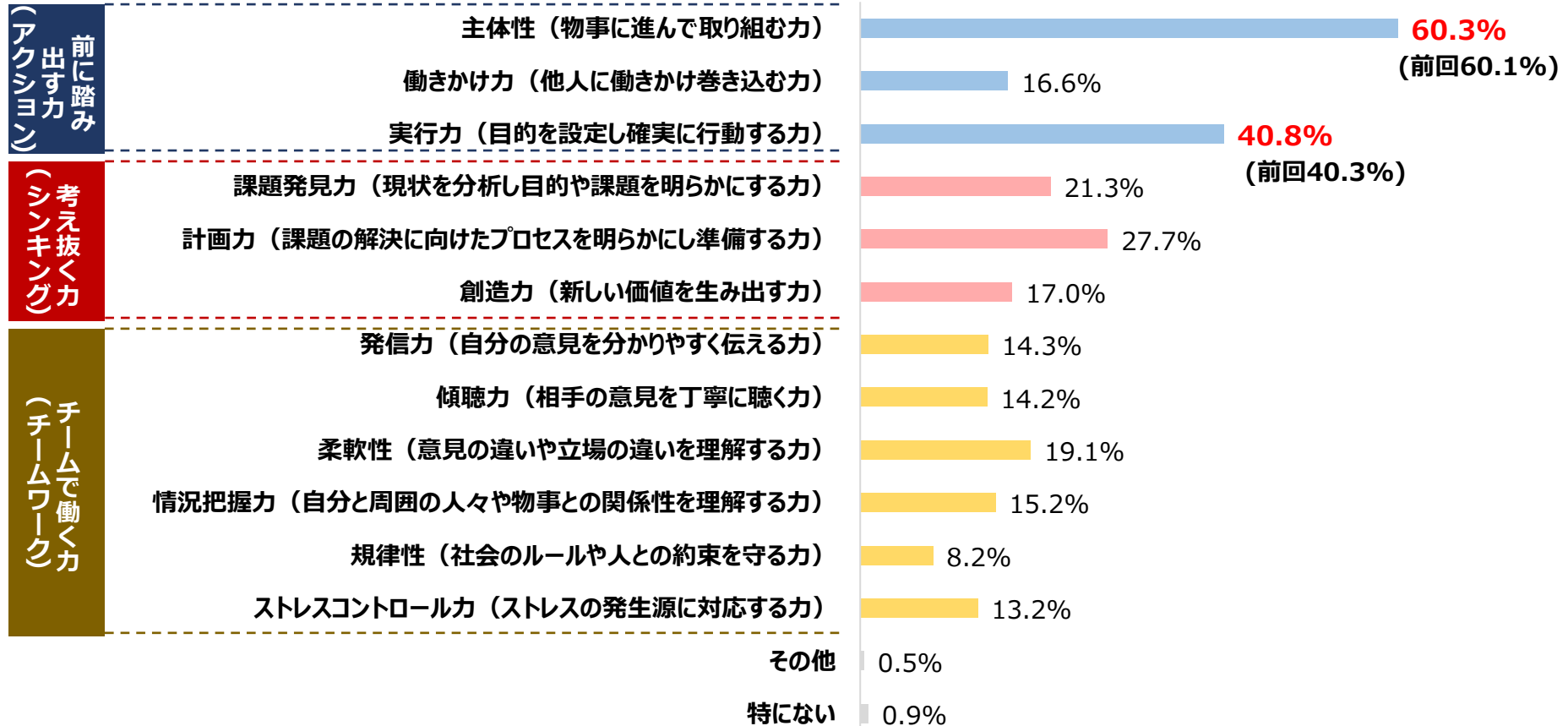
■【複数回答】 n=858



「社会人基礎力」を構成する能力要素のうち、 仕事をする上で特に大事にしたいこと

○経済産業省が提唱している「社会人基礎力」を構成する能力要素（3つの能力、12の能力要素）のうち、
仕事をする上で特に大事にしたいことを尋ねたところ、「主体性(60.3%)」、「実行力(40.8%)」が上位と
なっており、前回（2025年度）調査と同様の結果となった。

■【最大3つまで回答】 n=858



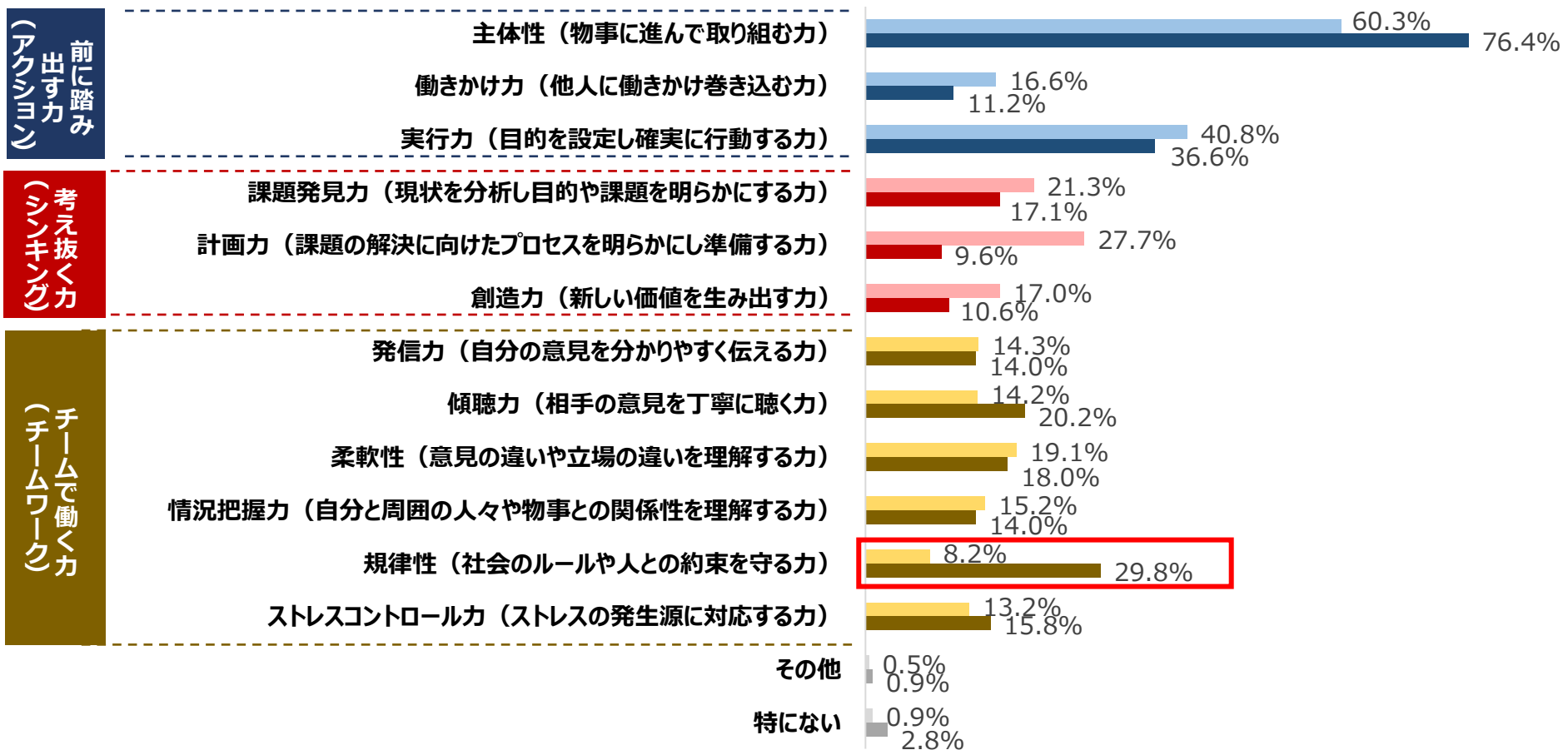
参考:人材育成担当者向け調査の結果との比較

「社会人基礎力」を構成する能力要素のうち、仕事をする上で特に大事にしたいこと

○人材育成担当者向けに実施した調査で「新入社員が仕事をする上で特に大事にして欲しいこと」を尋ねた結果と、本調査で新入社員に対して「仕事をする上で特に大事にしたいこと」を尋ねた結果を比較すると、**主体性が双方で重要視される一方、人材育成担当者は「規律性」への期待が高く、認識にギャップが見られた。**

■【最大3つまで回答】

各選択肢の上段【回答者:新入社員】仕事をする上で特に大事にしたいこと n=858
 各選択肢の下段【回答者:人材育成担当者】新入社員が仕事をする上で特に大事にして欲しいこと n=322



前に踏み出す力
(アクション)

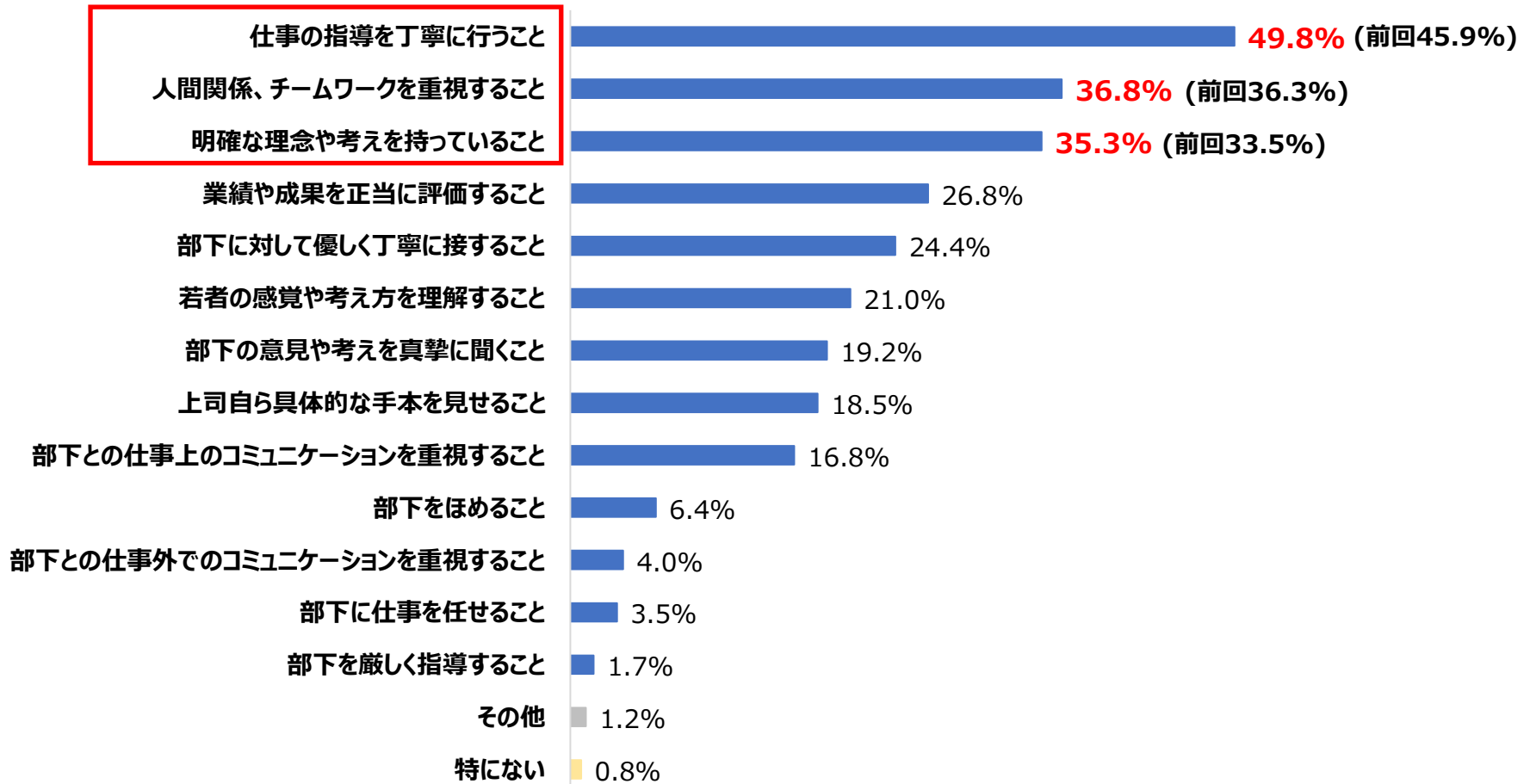
考え抜く力
(シンキング)

チームで働く力
(チームワーク)

「理想だと思う上司」はどのようなことを大事にしたり重視する人か

○「仕事の指導を丁寧に行うこと(49.8%)」、「人間関係、チームワークを重視すること(36.8%)」、「明確な理念や考えを持っていること(35.3%)」が上位となっており、前回（2025年度）調査と同様の結果となった。

■【最大3つまで回答】 n=858



入社後、管理職を目指したいと思うか

挑みつづける、変わらぬ意志で。

○「管理職を目指したい(60.5%)」が「管理職を目指したくない(39.5%)」を上回っており、管理職を目指したい理由は「仕事を通じて、自分自身を成長させたいから(44.1%)」、目指したくない理由は「自分には適性がなさそうだから(47.2%)」が上位となり、前回(2025年度)調査と同様の結果となった。

■【2択より回答】 n=858

管理職を目指したい 60.5%

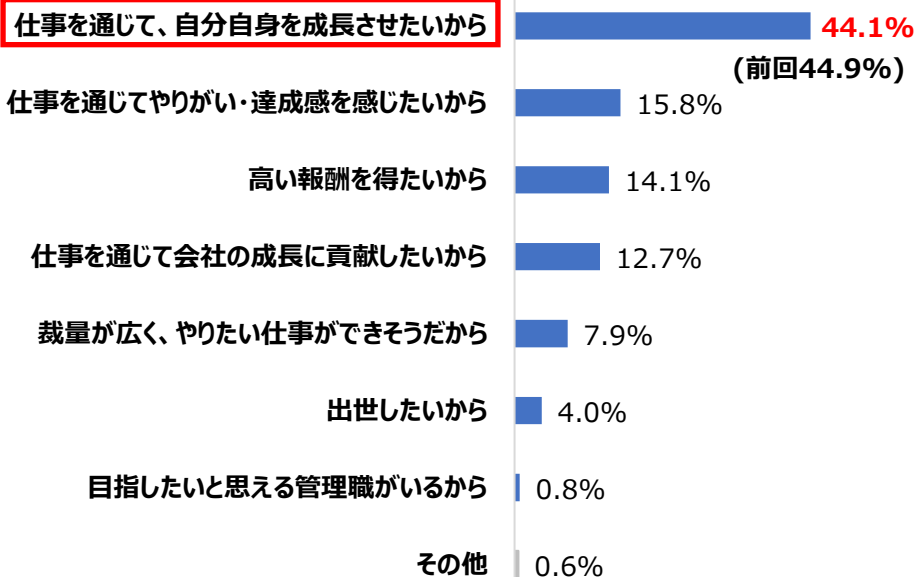
(前回59.0%)

管理職を目指したくない 39.5%

(前回41.0%)

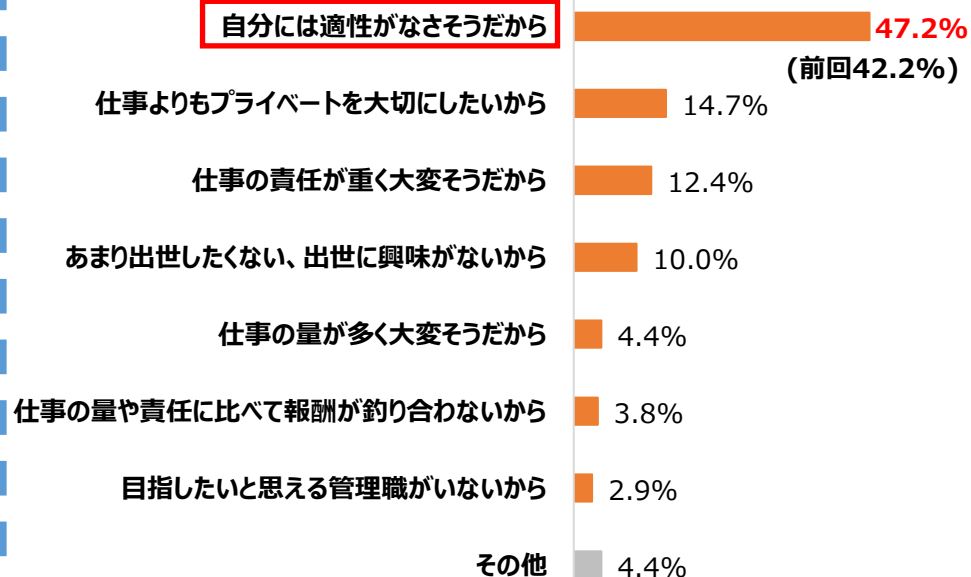
「目指したい」と回答した理由

■【単一回答】 n=519



「目指したくない」と回答した理由

■【単一回答】 n=339



「理想の上司」のイメージに近い有名人・著名人

○「『理想だと思う上司』はどのようなことを大事にしたり重視する人か」を踏まえ、「理想の上司」のイメージに近い有名人・著名人を(1)芸能界・文化人、(2)スポーツ界、(3)歴史上の人物からそれぞれ1名尋ねたところ、**(1)芸能界・文化人の1位は水ト麻美さん、(2)スポーツ界の1位は大谷翔平さん、(3)歴史上の人物の1位は織田信長**となった。

(1)芸能界・文化人【敬称略、上位5名】

	「理想の上司」のイメージに近い有名人・著名人	回答数
1位	水ト麻美	45
2位	内村光良	42
3位	明石家さんま	39
4位	天海祐希	26
5位	マツコ・デラックス	19

(2)スポーツ界【敬称略、上位5名】

	「理想の上司」のイメージに近い有名人・著名人	回答数
1位	大谷翔平	282
2位	イチロー	67
3位	本田圭佑	33
4位	松岡修造	29
5位	坂本花織	16

(3)歴史上の人物【敬称略、上位6名】

	「理想の上司」のイメージに近い有名人・著名人	回答数
1位	織田信長	125
2位	徳川家康	92
3位	坂本龍馬	58
4位	豊臣秀吉	32
5位	渋沢栄一	30
5位	聖徳太子	30

※芸能界:歌手、俳優、タレント等 ※文化人:アナウンサー、キャスター、コメンテーター等
 ※上記の集計結果は有名人・著名人の名前の記載があった回答を集計したものである。

※(1)~(3)ともにn=858

挑みつづける、変わらぬ意志で。

